

国交省による地域型住宅グリーン化事業

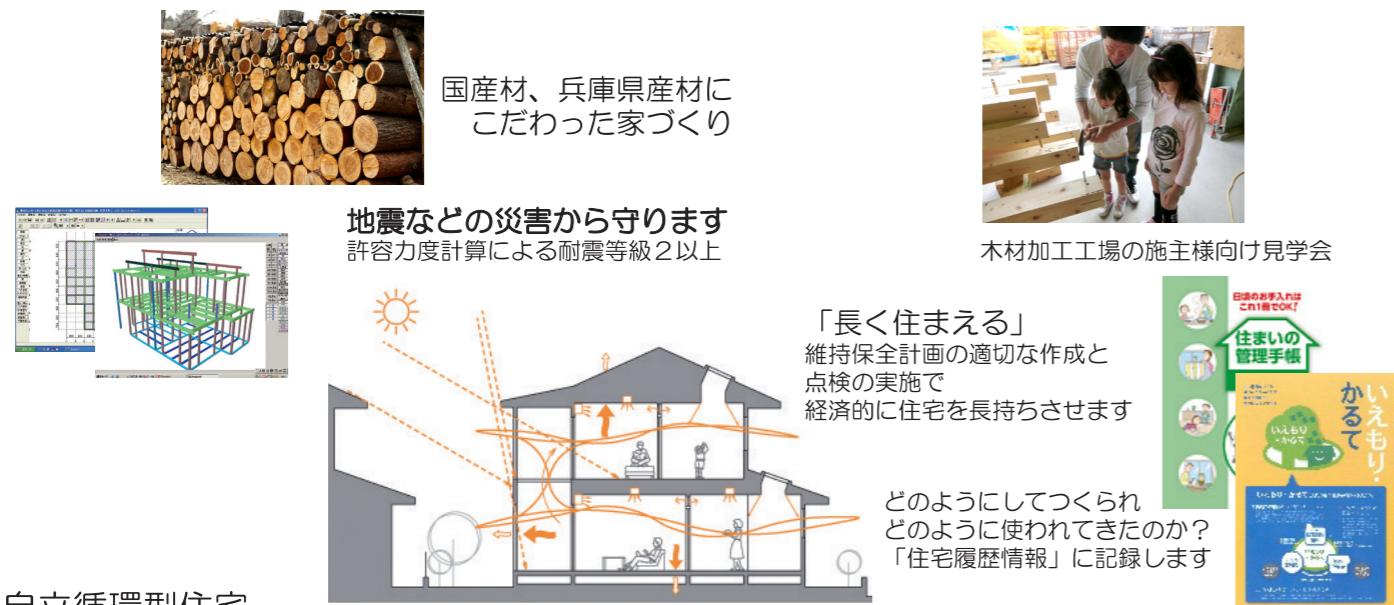


※配分額によって各助成金額が変わります。予めご了承ください。

長期優良住宅

新築住宅1戸あたり 100万円

+ 地域の気候や風土にあった独自の仕様での家づくり



自立循環型住宅

自然風や日射熱などの自然エネルギーを取り入れ、熱遮断対策を講じた上で省エネ設備技術を適時適所で利用して室内環境の調整をはかります。

More!

【県産材融資優遇制度】兵庫県産の木で家を建てる

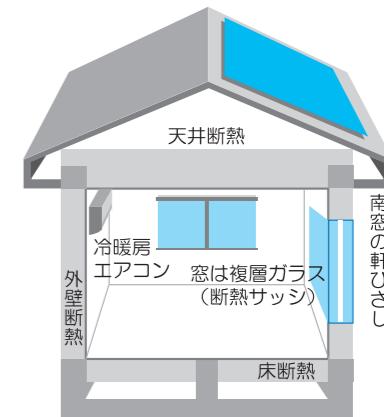
兵庫県内で建てる家であれば、
フラット35を取扱っている金融機関の利率から1%引いた利率が融資利率として
適用されます。
・融資限度額は2千万円
・環境配慮型で500万円限度額がアップ
・返済期間は35年以内

認定低炭素住宅

新築住宅1戸あたり 100万円

都市の低炭素化の促進に関する制度で定めた省エネ性能住宅のことです。

現在の長期優良住宅で定める省エネ基準よりも10%以上の性能を向上させた住宅基準となっています。



性能向上計画認定住宅

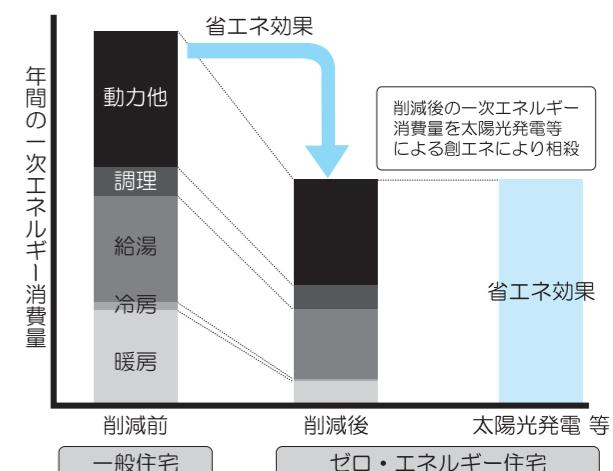
新築住宅1戸あたり 100万円

建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律に基づき、所管行政庁による性能向上計画の認定を受けたものとします。

ゼロ・エネルギー住宅

住宅1戸当たり 165万円

(補助対象となる経費の1/2以下の額)



建築物省エネルギー性能表示制度 BELS の認定が必須です。

●認定低炭素

●性能向上計画認定住宅

●ゼロ・エネルギー住宅 (BELS)

各温熱計算は当団体で全面的にサポートしています！

認定低炭素建築物等一定良質建築物

一事業者当たり最大 1,000万円

(床面積 1m²当たり 1万円・工事費の1割以内の額)



集会所・福祉施設・店舗等、住宅以外の木造建築物に対しても国が推奨する省エネ基準を満たすことで補助を受けることができます。

認定基準

●CASBEE (BEEランク) 1.0 (B+)

●BELS (BEIの値 1.0以下)

いずれかの基準を満たす必要があります。

京阪神木造住宅協議会



『京阪神地域木造高耐震住宅』とは

京阪神木造住宅協議会がつくる地域型住宅です。

2012年度より国土交通省により「地域型住宅ブランド化事業」がスタートし
2015年度からは「地域型住宅グリーン化事業」と名称を変えました。

ゼロ・エネルギー・低炭素住宅など

さらに、地域の気候や風土に合う住まいのあり方を具体的にご提案しております。



『京阪神木造住宅協議会』とは

地域の工務店が交流を図り、

成功事例や失敗をオープンにして互いのノウハウを出し合いながら、

より良いサービスの向上と住宅の質の向上を追及し、

地域に貢献し地域に根ざす工務店づくりを目指しています。

活動として国土交通省の助成金など最新情報の配信やセミナーなどを積極的に行ってています。

協議会の活動も年々充実し7年目を迎える現在は100社ほどが参加する団体となりました。

今後は、実際に家を建てるお施主様もご参加いただけるような機会も企画しています。

●国産材研修会

兵庫県穴粟市の県産木材の
間伐材伐採現場の見学など



●見学会

お施主様による加工現場の見学
構造見学会や完成見学会の開催



●人材育成研修

職人のためのマーケティング研修
(全14回6ヶ月コース) の開催



共に良い家をつくれるように活動しています。

京阪神木造住宅協議会

〒669-2465 兵庫県篠山市栗栖野27-1(株)ナカムラ内
URL : <http://keihanshin-mokuzou.jp>
E-mail : info@keihanshin-mokuzou.jp

一般の方からのお問合せにもお応えいたします。

079-595-1515

(FAX : 079-595-1516)
受付 : 9:00 ~ 18:00

木の住まい

その地域の気候・風土に合う住まいを

国土交通省地域型住宅グリーン化事業採択
京阪神地域木造高耐震住宅

